

# 前立腺癌検診 増加している前立腺癌

泌尿器科 北山 沙知

前立腺癌は欧米に多い疾患とされてきましたが、日本でも患者数が急増しており、2020年には肺癌に次いで男性癌の2番目になると予測されています。

基本検診や人間ドックにも前立腺の項目がとり入れられるようになり、早期癌の段階で発見される割合が増えるなどの成果をあげています。

大田区でも今年より60歳の男性を対象に前立腺癌検診がスタートします。

## 検診ではなにをする?

検診では問診とPSA測定を行います。PSAとは Prostate Specific Antigen (前立腺特異抗原) の略で、前立腺でつくられるタンパクです。前立腺癌では、この血液中のPSAが上昇することが多いため、早期診断に広く利用されています。一般的に4.0ng/ml未満を正常範囲とする施設が多いですが、前立腺肥大症や前立腺炎のような良性疾患や加齢によって上昇するため、PSA

が4.0以上でも一概に癌の可能性が高いとはいえません。逆に、40歳、50歳の若年男性では2.0以上であれば要注意であるといわれています。他にも育毛剤や前立腺肥大症の薬の一部では内服によりPSAがみかけし低くなりますので、PSA値の解釈には専門医の判断が必要です。

## PSA値が高い! どうしたらいい?

異常値の方は泌尿器科への受診をおすすめします。先ほどのべたとおり、PSAが高い方が全員癌だというわけではありません。泌尿器科では直腸診(肛門診)、検尿、PSA再測定さらには超音波検査やMRI検査などの画像検査が追加して行われます。諸検査により、やはり癌の可能性が高いと判断された方には「前立腺針生検」がすすめられます。前立腺へ針を刺し前立腺組織を採取する検査で、1〜2泊の入院が必要ですが、現時点では針生検を行わずに確定診断をする方法はありません。

PSA値が高い! どうしたらいい? 異常値の方は泌尿器科への受診をおすすめします。先ほどのべたとおり、PSAが高い方が全員癌だというわけではありません。泌尿器科では直腸診(肛門診)、検尿、PSA再測定さらには超音波検査やMRI検査などの画像検査が追加して行われます。諸検査により、やはり癌の可能性が高いと判断された方には「前立腺針生検」がすすめられます。前立腺へ針を刺し前立腺組織を採取する検査で、1〜2泊の入院が必要ですが、現時点では針生検を行わずに確定診断をする方法はありません。

何らかの排尿障害が出てから発見された場合は、前立腺の外へ病気が出ている可能性が高くなります。現在症状がない方も一度、主治医先生にご相談されてみてはいかがでしょうか。



## 第4回健康講座 高血圧の話 NHKでおなじみの島田和幸先生がお話してくださいました

6月16日に行われた健康講座「血圧のはなし」は回を重ね4回目となり、会場いっぱい100人の参加で行われました。NHK教育テレビでも使ったスライドを用い、「高血圧自分で下げる4つのコツ」を丁寧に参加者に語りかけるように講演していただきました。下げるコツの1つ、運動は小分けの運動でも1日30分以上をこつこつ



自宅で測る血圧の重要性を学んだこともあり、会場に準備した血圧計も当日以外にも薬局で購入にみえるなどで、参加された方の関心の高さがうかがえました。また講演後のアンケートからは次回テーマについての要望で認知症や癌の話などが出されました。(ゆたか診療所 事務長・伊藤野夫)

## ゆたかの家から

### 6月の報告

古口 敏行

12日 「品川後見人制度」の学習会 (12人参加) ビデオを観ながら涙をし、いろいろの質問がだされました。

27日 ゆたか診療所・吉岡先生の参加を得て「日常の血圧と健康管理」の班会 (14人参加)。ちなみに、吉岡先生と病院の外で会うことで、みんな大喜び。早速、大森中診療所へ検査に行ったりで、ゆたか診療所をより身近に感じられた班会でした。

29日 変形花器をたくさん寄贈してくださった元生け花の先生を囲んで、みんなで生け花 (自分流) を行いました。(11人参加)

その他、毎週木曜日は、みんなでつくる食事会 (1食100円) と作品製作日です。

第1金曜日は書道。第3金曜日は絵手紙 (7月より) 第4土曜日はおかみさんの日の血圧測定とバザーです



吉岡先生を囲んで



自分流 生け花

## 城南保健生協 保健教育委員会主催 「早朝高血圧にご用心!」

### 学習会に22人が参加

講師は、大田病院副院長・千田宏司先生

6月22日

最近 早朝の血圧が高くなる人は、脳卒中、心筋梗塞などの疾患に

かかりやすいということで、早朝血圧がたいへん注目されています。講師の千田宏司先生 (大田病院副院長) は、血圧の基

的なことから説明。高血圧を治療するのは脳卒中、心筋梗塞などの合併症を防ぐため。高血圧を放っておくと動脈硬化が進行する。朝は脳梗塞や心筋梗塞などの発症が他の時間帯よりも3倍多い。早朝高血圧を発見するのは自分だけ、毎朝、血圧を測りましょう。家庭で血圧を測る際の注意

点、血圧は高い日もあれば、低い日もある、一喜一憂しないこと、診断は医師にしてもらうこと、だから家庭で血圧を測った記録しておくこと等々、血圧について幅広く詳しく話してくださりました。質問も数人から出され、今後の班会つくりにも結びつけられるような充実した学習会でした。